

International Symposium

国際シンポジウム

Towards an Effective Guarantee of the Green Access:

Japan's Achievements and Critical Points from a Global Perspective

「グリーンアクセスの実効的保障をめざして-日本の成果と課題-」



大阪大学
OSAKA UNIVERSITY



2013年3月30日(土)・31日(日) *March 30th - 31st, 2013*
開場・受付開始 9:00

場所: 淡路夢舞台国際会議場 1階 アンフィシアター *Awaji Island*

言語: 日本語・英語 (同時通訳あり) *Simultaneous Interpretation*

参加費: 無料
事前申込: 必要 (先着順)

グリーンアクセスプロジェクト (GAP) は、今年3月に2周年を迎えます。そこで、日本の先駆的取組みを海外に発信するとともに、海外の最新動向について学び、国内外の交流を図るため、この度国際会議を開催いたします。

世界初の環境裁判所 (オーストラリア・ニューサウスウェールズ州) の長官であるプレストン氏、オーストラリア司法アクセス部会長のダルボ教授、欧州行政裁判官協会前副会長のヘルマン氏、『緑化する司法』の著者であり、スラップ訴訟概念の名付け親でもあるプリング教授等、この分野の第一人者が一堂に会する貴重な機会となります。また、E E Bやアクセスイニシアティブ等、市民参加の促進をリードしてきた世界屈指のNGOも来日します。どうぞ、奮ってご参加下さい。

◆お申し込み・お問い合わせ *Registration / Contact*

参加希望の方は、EメールまたはFAXにて、①お名前 (ローマ字併記)、②ご所属、③ご連絡先メールアドレス、④1日目昼食要・不要、⑤レセプション参加・不参加を明記の上、**3月20日 (水・祝)** までにお申し込みください。(会場準備の都合上、**事前参加申し込み**をお願いしております。)

【連絡先】

大阪大学大学院法学研究科グリーンアクセスプロジェクト事務局 E-mail: greenaccess@law.osaka-u.ac.jp

※昼食代 (1,050円) およびレセプション参加費 (5,000円) は、当日受付にてお支払いください。

※昼食は、名物の「たこ飯弁当」を予定しております。なお、会場周辺にはレストラン (ランチセット1,500円〜) もございます。

※宿泊に関しましては、別紙ご案内をご覧ください。

参加申込書 | FAXでお申し込みの方は、本送信票をご利用ください。

次の通り、申し込みます。(□に✓してください。)

3/30シンポジウム

3/31シンポジウム

3/30昼食 (弁当代: 1,050円、当日受付にてお支払いください。)

3/30レセプション (会費: 5,000円、当日受付にてお支払いください。)

お名前 (ローマ字併記) _____ ご所属 _____

E-Mail (必須) _____ @ _____ ご連絡先TEL: _____ - _____

FAX: 06-6850-5146

※3/20(水・祝)までにご送付願います。

このプロジェクトの正式名称は、「持続可能な社会づくりのための協働イノベーションー日本におけるオース3原則の実現策」といい、最先端・次世代研究開発支援プログラム研究 (内閣府総合科学技術会議) の助成 (2010年度~2013年度) を受けて進められています。

<http://greenaccess.law.osaka-u.ac.jp/>

スケジュール / Schedule

3月30日(土)
9:30~18:30
 March 30th, 2013
 9:30a.m.-18:30p.m.

開会挨拶 Opening Speech
 竹中浩(大阪大学)/築谷尚嗣氏(兵庫県)/淡路剛久氏(環境法政策学会)

9:50- Session I Development of Partnership Policies in Japan
第1セッション「日本の参画・協働施策の展開」
 大久保規子(大阪大学)/小林光氏(慶應義塾大学)

10:20- Session II Leading Cases in Kansai Area
第2セッション「関西の先駆的取組」
 築谷尚嗣氏(兵庫県)「持続可能な地域:兵庫の環境再生」
 藤江徹氏(あおぞら財団)「公害対策:公害地域の環境再生」
 江崎保男氏(兵庫県立大学)「コウノトリの野生復帰と地域の生物多様性保全」
 藤井絢子氏(菜の花プロジェクトネットワーク)「エネルギー/低炭素:菜の花プロジェクト」
 谷口進一氏(株式会社夢舞台)「夢舞台と環境再生の取組」

11:50- Session III Actions of NGOs and Intermediary Organizations
第3セッション「NGO・中間支援組織の取組」
 中下裕子氏(日弁連公害対策・環境保全委員会前委員長/オースネット事務局長)/西島和氏(日弁連公害対策・環境保全委員会/弁護士)
 「環境訴訟における弁護士の役割」
 平田裕之氏(環境パートナーシップ会議)「日本の環境NPOの協働取組事例について」

.....

14:00- Session IV Legal Professions and NGOs
第4セッション「海外からの報告ー実務家・NGO」
 ジャン=フランソワ・ブレイランド氏(欧州委員会)「EUにおけるオース三原則の展開」
 ヤン・ダルポ氏(オース条約司法アクセス部会長)「欧州における環境公益訴訟の展開」
 ヴェルナー・ヘルマン氏(欧州行政裁判官協会)「ドイツの環境訴訟における司法審査の密度」
 ブライアン・プレストン氏(豪ニューサウスウェールズ州土地・環境裁判所長官)
 「オーストラリアにおける環境公益訴訟の発展と環境裁判所の役割」

16:10- Session V NGOs and Reo Principle 10
第5セッション「NGOによるリオ第10原則の推進」
 ヨアンナ・コーネリウス氏(エコフォーラム/弁護士)「NGO活動における司法アクセスの重要性」
 マーラ・シリナ氏(欧州環境事務局)「欧州における市民参加の実態と促進戦略」
 キャロル・エクセル氏(アクセスイニシアティブ)「リオ宣言第10原則の実効性とTAIの戦略」

※19:00よりレセプション
 開催予定

3月31日(日)
9:00~12:30
 March 31st, 2013
 9:00a.m.-12:30a.m.

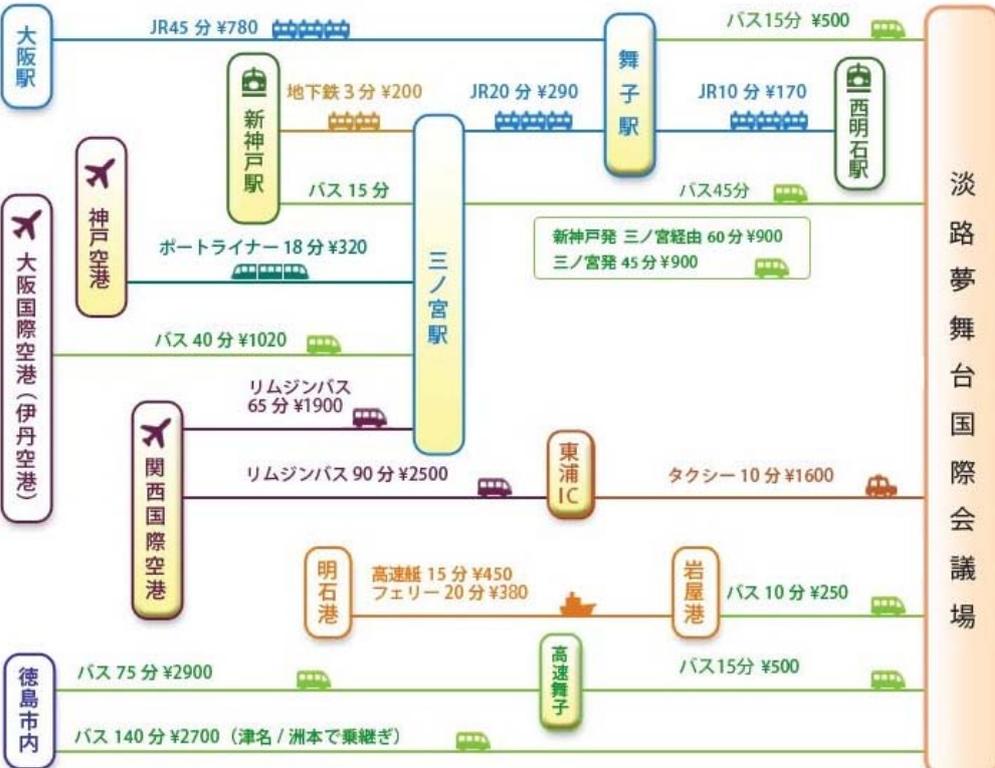
9:00- Session V A Theoretical Perspective
第6セッション「海外からの報告ー理論的課題」
 ジョージ&キャサリン・プリング氏(デンバー大学)「緑化する司法:情報公開・市民参加・司法アクセスー環境裁判所の貢献」
 ジュディス・プレストン氏(マッカーリー大学)「最近のSLAPP訴訟の現状と課題」
 エレーナ・ファソーリ氏(ポローニャ大学)「イタリアの環境公益訴訟の動向」
 村松昭夫氏(大阪アスベスト弁護団副団長)「アスベスト国賠訴訟の成果と課題ー泉南アスベスト訴訟を中心としてー」

⑤ 報告予定者および内容は変更になる可能性があります

◆アクセス Access

淡路夢舞台国際会議場

〒656-2306 兵庫県淡路市夢舞台1番地 TEL: 0799-74-1020 (代表) <http://www.yumebutai.org/access/access.html>



※会場HPの交通アクセス情報もご参照ください。

**主催: GAP淡路国際シンポジウム
 実行委員会**
**後援: 環境法政策学会・日本環境会議・
 日本弁護士連合会・環境省・
 兵庫県**

